



埼玉県議会議員

岡地まさる 県政報告

信頼と責任

2020年 新春号

岡地まさる県政事務所

桶川事務所

桶川市上日出谷42-73

TEL.048(780)2982

FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

新春を迎え

皆さまにはお健やかに新年をお迎えになりましたことと心よりお慶び申し上げます。

いよいよ今年は「2020東京オリンピック・パラリンピック」が開催されます。同大会を通して未来へのレガシー（有形・無形の遺産）を創出し、世界へ誇る埼玉県の魅力を発信することが重要です。成長戦略を果敢に推し進める力が求められています。

一方、昨年台風19号による被災など、自然の厳しさを改めて実感した年でした。県議会では10月31日に臨時議会を開催し、中小企業や農家を支援するための融資枠等の拡大等を決めたほか、12月定例会では過去最大規模となる災害復旧予算の計上などを決めました。

本年も愛する故郷・桶川市の発展のため、県政に全力で取り組んで参ります。皆さまのご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



桶川ふれあいクラブフェスティバル第32回芸能大会会場(桶川市民ホール)にて。

埼玉県議会議員 岡地 優

今年度の所属委員会

文教委員会
公社事業対策特別委員会(副委員長)

県議会12月定例会報告

災害復旧予算 過去最大規模 約246億1,474万円などを議決

県議会12月定例会は12月2日に開会し、一般会計補正予算約231億3,976万円などを議決し20日に閉会しました。

一般会計補正予算の内訳は、台風19号で被災した中小企業や農家、社会福祉施設などへの支援に約42億円、河川や道路などに約78億円、農地や林道など農林関係に約53億円を計上。特別会計（被災住宅の応急修理費や県営住宅の復旧工事費等）を含めると、災害復旧予算は約246億1,474万円となり、平成26年2月の大雪災害復旧予算に匹敵する最大規模となりました。

また、「2020東京オリンピック・パラリンピック」に地元の小中高生を招待するためのチケット購入費、約9万9千枚分の2億円余りも盛り込まれています。

さらに、厚生労働省が「無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準」を公布したことに伴い、私たち自民党県議団は貧困ビジネス規制条例の改正を提案し、賛成多数で可決しました。



台風第19号被害に係る対応状況

- (1)災害救助事業等の執行
 - ①住宅の応急修理
 - ②応急仮設住宅の供与
 - ③生活必需品の給与、避難所の設置等
 - ④被災者生活再建支援金の支給 など (被災者の生活・生業の再建に向けた対策パッケージ)
- (2)県税及び使用料・手数料の減免など
 - ①個人事業税、不動産取得税の減免等 (納期限の延長3件、徴収の猶予1件)
 - ②各種証明書など発行手数料等の減免(97項目)
- (3)既定予算を活用した応急対応
 - ①土砂撤去や決壊箇所の応急復旧工事
 - ②路肩崩落拡大防止の応急対応工事
 - ③被害地域における感染症予防
- (4)10月臨時会補正予算の対応
 - ①中小企業制度融資 → 11月8日(金)から受付を開始
 - ②農業近代化資金 → 10月31日(木)から融資枠を拡大



台風第19号関連補正予算の概要

- 1 予算額 246億1,474万4千円
- 2 一般会計分【231億3,976万7千円】
 - ◆ 被害を受けた中小企業等への支援 【42億453万6千円】
 - ① 中小企業等の施設・設備等に対する支援
 - ② 農業用機械の修繕等に対する支援
 - ③ 旅行・宿泊料金の割引支援
 - ④ 社会福祉施設の復旧支援
 - ⑤ 肥料の購入等に対する支援
 - ◆ 公共施設等の災害復旧【189億3,523万1千円】
 - ① 道路、河川、砂防施設、公園
 - ② 農業用施設、森林管理道等
 - ③ 交通安全施設、社会教育施設等
 - ※繰越明許費の設定【103億7,969万3千円】
年度内完了が困難な工事について繰越明許費を設定
- 3 特別会計分【14億7,497万7千円】
 - ◆ 災害救助事業特別会計【12億5,060万円】
 - ◆ 県営住宅事業特別会計【2億2,437万7千円】
 - 災害救助法に基づく被災住宅応急修理経費負担 床上浸水の被害を受けた県営坂戸東坂戸住宅における復旧工事
 - ※下線部は「被災者の生活・生業の再建に向けた対策パッケージ」を活用した国庫補助事業

地域と県を繋ぐ架け橋として



桶川市消防特別点検

桶川市消防団特別点検が11月23日、桶川小学校において開催され出席しました。

当日は雨のため、会場を体育館に変更して、服装規律点検、分列行進、表彰式などの点検を行いました。



スポーツフェスティバル開催

おけがわスポーツフェスティバルが11月30日、桶川サンアリーナにて開催され出席しました。

オケちゃん体操の後、日本体育大学体操部の皆さんによる模範演技が披露され、会場は多いに盛り上がりました。



桶川市交通安全キャンペーンに参加

冬の交通安全キャンペーンが12月3日、桶川駅東西口で行われ参加しました。今回は桶川西高校の生徒さんも参加をされました。



この時期になると日没も早く、5時には暗くなります。皆さん、交通ルールを守りましょう！

桶川市民まつり開催



11月3日、桶川市民まつりが中山道を歩行者天国にして開催され参加しました。

来年は市制50周年を迎えるという事で、記念ロゴマークも披露されました。



桶川べに花杯少年サッカー大会開催

第33回桶川べに花杯少年サッカー大会が11月16日、17日の両日開催されました。

秋晴れのもと、選手の皆さんはサッカーに熱中していました。ケガ人もなく良かったと思います。



埼玉県私学振興大会開催

埼玉県私学振興大会が11月28日、大宮ソニックシティ大ホールで開催され、文教委員会所属議員として出席しました。



活動

新大宮上尾道路建設促進期成同盟会総会



11月7日、衆議院第二議員会館において新大宮上尾道路建設促進期成同盟会総会が開催され、出席しました。

総会終了後には大臣や関係部局への要望活動を行いました。一日も早い建設を望んでいます。

上尾道路建設促進期成同盟会要望活動

上尾道路建設促進期成同盟会による要望活動が11月18日に行われ、参加しました。要望書提出先は国土交通省、財務省、自民党本部、内閣官房で20名ぐらいの方にお願しました。



埼玉県動物譲渡会に参加

埼玉県の動物譲渡会が10月26日に桶川市分庁舎跡地で開催されました。



これは、2年ほど県庁内で開催してきた譲渡会を、今年から各市町にご協力いただき、各地で開催することになり、桶川市が指名されました。

年間殺処分数も年々減っており、殺処分0を目指して引き続き議員連盟で頑張っています。



視察

文教委員会県内視察

11月20日、県議会文教常任委員会ですいたま市立大宮国際中等教育学校と渋沢栄一記念館を視察しました。

大宮国際中等教育学校は中高一貫教育で6年間の教育カリキュラムが生まれ、前半4年間は「力をつけるステージ」、後半2年間は「力を発揮するステージ」と定め、将来、国際的に活躍するための「志」を育む教育に取り組んでいる、今年4月開校の新しい学校です。



テーマを与えられ、グループごとにディスカッションをし、各々考えをまとめ、今後の課題や展望、解決策等を発表するというような教育を取り入れており、これからの教育を象徴しているように感じました。

午後は、深谷市の渋沢栄一記念館を視察。近代資本主義の父として実績を残した方ですが、新1万円札の顔に決まった事もあり、見学者は多くっているとのことでした。

埼玉県動物指導センター視察

県議会動物と共生する社会を推進する議員連盟は11月5日、埼玉県動物指導センターを視察しました。

埼玉県は平成18年には7,629頭の犬・猫の殺処分をしていましたが、平成30年には772頭にまで削減しています。しかし、病気の犬・猫の殺処分もあり、0にするのは大変なことだと感じました。

現在、同センターでは子猫のミルクボランティアを募集しているとのことでした。

